

県が資本金の四分の一以上を出資等している 法人の経営状況について

- 1 公益財団法人 広島県スポーツ振興財団
- 2 公益財団法人 ひろしま国際センター

(県が資本金（1億円以上）を出資している法人)

- ・ 広島地下街開発 株式会社
- ・ 株式会社 サンフレッチェ広島

令和4年6月9日

地 域 政 策 局

出資法人経営状況説明書

1 法人の概要（令和4年6月9日現在）

（1）基本情報

法人の名称	公益財団法人広島県スポーツ振興財団	所管課	地域政策局スポーツ推進課
所在地	広島市中区基町4番1号(県立総合体育館内)	設立登記	昭和63年8月23日

基本財産等の額	1,037,504千円	うち県出資額	800,004千円	県出資比率	77.1%
県以外の出資者	広島市（100,000千円，9.6%） 県体協関係者等（37,500千円，3.6%） 広島県市長会（64,000千円，6.2%） 広島県町村会（36,000千円，3.5%）				

設立目的	広く広島県民のスポーツについての理解と関心を深め、積極的にスポーツに取り組む意欲を高揚させるとともに、地域のスポーツの振興と競技力の向上を図る。
業務概要	1 競技力の向上のための各種事業の助成 2 地域スポーツ振興のための各種事業の助成 3 指導者の育成、資質の向上のための各種事業の助成 4 国際的、全国的スポーツ大会の助成 5 スポーツへの理解と関心を高めるキャンペーンの助成 6 その他この法人の目的を達成するために必要な事業

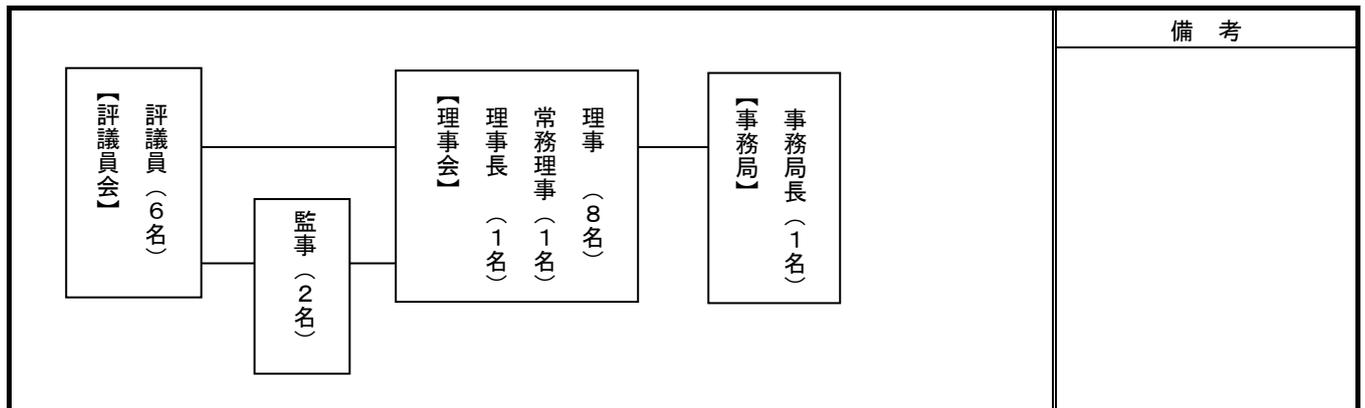
（2）役・職員の状況

区分	役職員数	備考		
		県職員	元県職員	その他
常勤役員数	0人	0人	0人	0人
非常勤役員数	12人	1人	2人	9人
常勤職員数	0人	0人	0人	0人

役職	氏名	県職員である者	備考
理事長	池田 晃治		
常務理事	植野 実智成		
理事	伊木 剛二		
理事	仁井 敏子		
理事	金光 義雅		
理事	田口 新也	スポーツ推進課長	
理事	比本 学志		

役職	氏名	県職員である者	備考
理事	山下 泉		
理事	山本 航三		
理事	三原 正弘		
監事	吉永 浩之		
監事	尾木 朗		

（3）組織の概要



2 令和4年度事業計画

(1) 事業計画

(単位：千円)

事業名	事業内容	令和4年度	令和3年度	増減
1 指導者養成事業	1 指導者派遣研修事業 2 指導者養成研修会開催事業	5,327	5,500	▲173
2 競技力向上事業	競技用具等整備費助成事業	0	0	0
3 大規模競技大会開催事業	大規模競技大会（西日本以上）開催経費助成事業	3,000	3,000	0
4 スポーツキャンペーン等開催事業	スポーツキャンペーン、スポーツイベント開催助成事業	6,200	5,900	300
5 地域スポーツ振興事業	総合型地域スポーツクラブ支援事業	700	700	0
6 管理費（事業関係）		1,149	1,126	23
7 管理費		1,382	1,359	23
合計		17,758	17,585	173

【特記事項等】

「2 競技力向上事業」は、金利低下による経常収益の減少により、平成28年度から助成事業を休止している。

(2) 予算書

(単位：千円)

区分		令和4年度	令和3年度	増減	主な増減理由
経常収益	基本財産運用益	9,173	9,173	0	
	寄付金	5,000	5,000	0	
	雑収益	0	0	0	
	計 ①	14,173	14,173	0	
経常費用	事業費	16,376	16,226	150	
	管理費	1,382	1,359	23	
	計 ②	17,758	17,585	173	
当期経常増減額 ③=①-②		▲3,585	▲3,412	▲173	
当期経常外増減額	経常外収益 ④	0	0	0	
	経常外費用 ⑤	0	0	0	
⑥=④-⑤		0	0	0	
法人税等 ⑦		0	0	0	
当期一般正味財産増減額⑧=③+⑥-⑦		▲3,585	▲3,412	▲173	
当期指定正味財産増減額⑨		0	0	0	
当期正味財産増減額合計⑩=⑧+⑨		▲3,585	▲3,412	▲173	

3 令和3年度事業報告

(1) 事業報告

(単位：千円)

事業名	事業内容	令和3年度	令和2年度	増減
1 指導者養成事業	1 指導者派遣研修事業 2 指導者養成研修会開催事業	1,346	991	355
2 競技力向上事業	競技用具等整備費助成事業	0	0	0
3 大規模競技大会開催事業	大規模競技大会（西日本以上）開催経費助成事業	700	400	300
4 スポーツキャンペーン等開催事業	スポーツキャンペーン、スポーツイベント開催助成事業	3,000	4,090	▲1,090
5 地域スポーツ振興事業	総合型地域スポーツクラブ支援事業	286	639	▲353
6 管理費（事業関係）		1,048	1,026	22
7 管理費		1,216	1,166	50
合計		7,596	8,312	▲716

【特記事項等】

・「2 競技力向上事業」は、金利低下による経常収益の減少により、平成28年度から助成事業を休止している。
 ・令和2年度と同様に新型コロナウイルス感染症の影響によって助成対象の大会・研修等が中止になったことにより、716千円の減となった。

(2) 正味財産増減計算書

(単位：千円)

区分	令和3年度	令和2年度	増減	主な増減理由	
経常収益	基本財産運用収入	9,171	9,173	▲3	
	寄付金収入	5,000	5,000	0	
	雑収入	0	0	0	
	計 ①	14,171	14,173	▲3	
経常費用	事業費	6,380	7,146	▲766	新型コロナウイルス感染症の影響によって助成対象の大会・研修等が中止になったことによる減
	管理費	1,216	1,166	50	
	計 ②	7,596	8,312	▲716	
当期経常増減額 ③=①-②	6,575	5,861	714		
経常外収益	経常外収益 ④	0	0	0	
	経常外費用 ⑤	0	0	0	
当期経常外増減額 ⑥=④-⑤	0	0	0		
法人税等 ⑦	0	0	0		
当期一般正味財産増減額⑧=③+⑥-⑦	6,575	5,861	714		
当期指定正味財産増減額⑨	0	0	0		
当期正味財産増減額合計⑩=⑧+⑨	6,575	5,861	714		

(3) 貸借対照表

(単位：千円)

区 分		令和3年度	令和2年度	増 減	主な増減理由
資産	流動資産	24,599	19,079	5,520	新型コロナウイルス感染症の影響によって助成対象の大会・研修等が中止になったことによる増
	固定資産	1,037,504	1,037,504	0	
資産 合計		1,062,103	1,056,583	5,520	
負債	流動負債	246	1,301	▲1,055	助成金の金額の確定及び支払を可能な限り年度内に処理したことによる未払金の減
	固定負債	0	0	0	
	負債 計 ①	246	1,301	▲1,055	
正味財産	指定正味財産	1,037,504	1,037,504	0	新型コロナウイルス感染症の影響によって助成対象の大会・研修等が中止になったことによる増
	うち、基本財産充当額	1,037,504	1,037,504	0	
	一般正味財産	24,353	17,778	6,575	
	うち、基本財産充当額	0	0	0	
正味財産 計 ②		1,061,857	1,055,282	6,575	
負債・正味財産 合計 ③=①+②		1,062,103	1,056,583	5,520	

(4) 県からの財政的支援

(単位：千円)

区 分	令和3年度	令和2年度	増 減	主な増減理由
補助金等	0	0	0	
委託料	0	0	0	
貸付金	0	0	0	
その他（追加出資等）	0	0	0	
合 計	0	0	0	
借入金残高（期末残高）	0	0	0	
債務保証額（期末残高）	0	0	0	
損失補償契約に係る債務残高	0	0	0	

【県の財政的支援の目的・内容等】

--

(5) 経営健全化計画の推進状況など特記事項

--

※各表において、端数調整により合計が一致しない場合がある。

4 正味財産増減計算書の内訳

(1) 正味財産増減計算書（総括表）

（単位：千円）

科 目	令和3年度決算 A	令和2年度決算 B	増 減 A-B	備考
I 一般正味財産増減の部				
1 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	9,171	9,173	▲ 3	
基本財産受取利息	9,171	9,173	▲ 3	
受取寄付金	5,000	5,000	0	
受取寄付金	5,000	5,000	0	
経常収益計	14,171	14,173	▲ 3	
(2) 経常費用				
事業費	6,380	7,146	▲ 766	
給料手当	935	904	31	
通信運搬費	88	77	11	
消耗品費	1	19	▲ 18	
印刷製本費	0	17	▲ 17	
光熱水料費	5	5	0	
支払助成金	5,332	6,120	▲ 788	
雑費	20	5	14	
管理費	1,216	1,166	50	
給料手当	764	764	0	
会議費	0	14	▲ 14	
旅費交通費	76	64	12	
通信運搬費	83	85	▲ 3	
消耗品費	0	2	▲ 2	
印刷製本費	0	16	▲ 16	
光熱給水費	3	3	0	
租税公課	21	21	0	
雑費	270	198	72	
経常費用計	7,596	8,312	▲ 716	
評価損益等調整前当期経常増減額	6,575	5,861	714	
当期経常増減額	6,575	5,861	714	
2 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
(2) 経常外費用				
当期一般正味財産増減額	6,575	5,861	714	
一般正味財産期首残高	17,778	11,917	5,861	
一般正味財産期末残高	24,353	17,778	6,575	
II 指定正味財産増減の部				
指定正味財産期首残高	1,037,504	1,037,504	0	
指定正味財産期末残高	1,037,504	1,037,504	0	
III 正味財産期末残高	1,061,857	1,055,282	6,575	

※端数調整により合計が一致しない場合がある。

(2) 正味財産増減計算書 (公益目的事業会計)

(単位: 千円)

科 目	令和3年度決算 A	令和2年度決算 B	増 減 A-B	備考
I 一般正味財産増減の部				
1 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	8,254	8,256	▲ 2	
基本財産受取利息	8,254	8,256	▲ 2	
受取寄付金	5,000	5,000	0	
受取寄付金	5,000	5,000	0	
経常収益計	13,254	13,256	▲ 2	
(2) 経常費用				
事業費	6,380	7,146	▲ 766	
給料手当	935	904	31	
通信運搬費	88	77	11	
消耗品費	1	19	▲ 18	
印刷製本費	0	17	▲ 17	
光熱水料費	5	5	0	
支払助成金	5,332	6,120	▲ 788	
雑費	20	5	14	
経常費用計	6,380	7,146	▲ 766	
評価損益等調整前当期経常増減額	6,874	6,110	764	
当期経常増減額	6,874	6,110	764	
2 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
(2) 経常外費用				
当期一般正味財産増減額	6,874	6,110	764	
一般正味財産期首残高	13,682	7,573	6,110	
一般正味財産期末残高	20,556	13,682	6,874	
II 指定正味財産増減の部				
指定正味財産期首残高	1,037,504	1,037,504	0	
指定正味財産期末残高	1,037,504	1,037,504	0	
III 正味財産期末残高	1,058,060	1,051,186	6,874	

※端数調整により合計が一致しない場合がある。

(3) 正味財産増減計算書 (法人会計)

(単位: 千円)

科 目	令和3年度決算 A	令和2年度決算 B	増 減 A-B	備考
I 一般正味財産増減の部				
1 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	917	917	0	
基本財産受取利息	917	917	0	
経常収益計	917	917	0	
(2) 経常費用				
管理費	1,216	1,166	50	
給料手当	764	764	0	
会議費	0	14	▲ 14	
旅費交通費	76	64	12	
通信運搬費	83	85	▲ 3	
消耗品費	0	2	▲ 2	
印刷製本費	0	16	▲ 16	
光熱給水費	3	3	0	
租税公課	21	21	0	
雑費	270	198	72	
経常費用計	1,216	1,166	50	
評価損益等調整前当期経常増減額	▲ 299	▲ 249	▲ 50	
当期経常増減額	▲ 299	▲ 249	▲ 50	
2 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
(2) 経常外費用				
当期一般正味財産増減額	▲ 299	▲ 249	▲ 50	
一般正味財産期首残高	4,095	4,344	▲ 249	
一般正味財産期末残高	3,797	4,095	▲ 299	
II 指定正味財産増減の部				
III 正味財産期末残高	3,797	4,095	▲ 299	

※端数調整により合計が一致しない場合がある。

5 貸借対照表の内訳

(1) 貸借対照表 (総括表)

(単位：千円)

科 目	令和3年度決算 A	令和2年度決算 B	増 減 A-B	備考
I 資産の部				
1 流動資産				
現金預金	24,599	19,079	5,520	
普通預金	24,599	19,079	5,520	
流動資産合計	24,599	19,079	5,520	
2 固定資産				
(1) 基本財産				
定期預金	32,963	32,963	0	
投資有価証券	1,004,541	1,004,541	0	
基本財産合計	1,037,504	1,037,504	0	
固定資産合計	1,037,504	1,037,504	0	
資産合計	1,062,103	1,056,583	5,520	
II 負債の部				
1 流動負債				
未払金	246	1,301	▲ 1,055	
流動負債合計	246	1,301	▲ 1,055	
負債合計	246	1,301	▲ 1,055	
III 正味財産の部				
1 指定正味財産				
寄付金	1,037,504	1,037,504	0	
指定正味財産合計	1,037,504	1,037,504	0	
(うち基本財産への充当額)	(1,037,504)	(1,037,504)	0	
2 一般正味財産	24,353	17,778	6,575	
正味財産合計	1,061,857	1,055,282	6,575	
負債及び正味財産合計	1,062,103	1,056,583	5,520	

※端数調整により合計が一致しない場合がある。

出資法人経営状況説明書

1 法人の概要（令和4年6月9日現在）

（1）基本情報

法人の名称	公益財団法人 ひろしま国際センター	所 管 課	地域政策局国際課
所 在 地	広島市中区中町8番18号	設立登記	平成元年1月11日

基本財産等の額	1,000,000千円	うち県出資額	747,618千円	県出資比率	74.8%
県以外の出資者	広島市長会(100,000千円, 10%), 広島県町村会(100,000千円, 10%), 民間団体(52,382千円, 5.2%)				

設立目的	広島県における国際化の進展に適切に対処し、県民と諸外国国民との積極的な交流を推進し、県民の国際理解の増進と友好親善の促進を図ることにより、新しい地域社会の形成と、世界の平和と繁栄のために貢献する広島づくりに寄与することを目的とする。				
業務概要	1 多文化共生社会支援事業		2 平和貢献推進・国際人材育成事業		
	3 留学生支援事業		4 国際協力研修事業		
	5 地域の国際化推進事業		6 ひろしま国際プラザ施設管理運営事業		

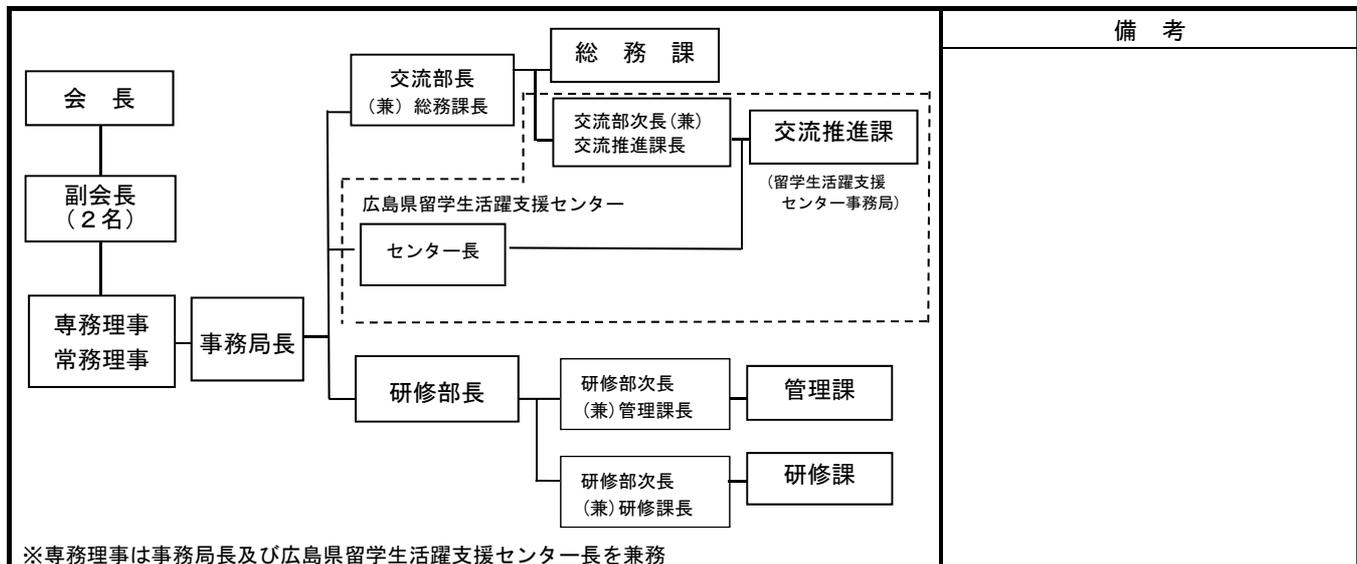
（2）役・職員の状況

区 分	役職員数	備 考		
		県職員	元県職員	その他
常勤役員数	2人	1人	1人	0人
非常勤役員数	18人	1人	2人	15人
常勤職員数	12人	6人	3人	3人

役 職	氏 名	県職員である者	備考
会 長	田村 興造		
副 会 長	毛籠 勝弘		
副 会 長	田邊 昌彦	副知事	
専務理事	西田 敏啓	地域政策局付(部長)	常 勤
常務理事	船尾 恭司		常 勤

役 職	氏 名	県職員である者	備考
理 事	金光 義雅		
理 事	川上 武		
理 事	植野 実智成		
理 事	金子 慎治		他9名
監 事	長谷川 信男		他1名

（3）組織の概要



2 令和4年度事業計画

(1) 事業計画

(単位:千円)

事業名	事業内容	令和4年度	令和3年度	増減
1 公益目的事業 (交流部) ○多文化共生社会支援事業 ○平和貢献推進・国際人材育成事業 ○留学生支援事業	外国人相談窓口の運営や日本語学習支援を引き続き実施する。また、医療通訳ボランティア派遣事業を実施するとともに、地域の交流団体と連携しながら、災害時に支援を行う体制を整備する。 ・外国人の住みやすい環境づくりと交流促進 ・国際理解・多文化理解の促進 ・国際交流団体等との情報交換・ネットワークづくり 国際協力や NGO 活動等に関する県民の理解を促進するためのイベントのほか、中高生、大学生を対象に国際関係の仕事を紹介するセミナー、外国人住民等との交流を通じ県民が異文化理解を深めるための研修を実施する。 留学生に対する奨学金支給や体系的就職セミナー開催などの生活・就職支援のほか、受入促進や、情報提供、交流事業を実施する。	125,398	130,171	▲ 4,773
2 公益目的事業 (研修部) ○国際協力研修事業 ○ひろしま国際プラザ施設管理運営事業 ○地域の国際化推進事業	県や JICA 中国センター等から受託する研修事業を実施する。 ・日本語・日本文化研修 ・国際協力機構受託研修 等 広島県立広島国際協力センター（県の指定管理者）、及び JICA 中国センターの施設管理運営を実施する。 地域の国際化を推進するため、情報センター・図書室の運営等を実施する。	252,556	254,463	▲ 1,907
3 収益事業 ○留学生支援事業 ○国際協力研修事業 ○地域の国際化推進事業	・県内文化施設等優待事業 ・留学生受入促進事業(広報・web サイト事業) ・国際人材育成事業 ・県民の国際化支援事業 ・草の根国際協力活動支援事業	31,679	25,511	6,168
4 法人運営	法人の運営に係る管理費等	17,187	17,372	▲ 185
合 計		426,820	427,517	▲ 697

【特記事項等】

- 公益目的事業（交流部）
 - ・留学生生活・就職支援事業の減 ▲4,117 千円
- 公益目的事業（研修部）
 - ・国際協力機構研修等受託事業の減 ▲3,689 千円
- 収益事業
 - ・草の根国際協力活動支援積立資産事業の増 5,000 千円

(2) 予算書

(単位:千円)

区 分		令和4年度	令和3年度	増 減	主な増減理由
経常収益	基本財産運用益	20,518	20,518	0	施設利用料収益の減 受取寄付金振替額の増
	受託収入	344,860	345,645	▲785	
	利用料金収入	9,934	13,811	▲3,877	
	施設収入・商品売上	0	0	0	
	その他収益	30,205	26,541	3,664	
計 ①		405,517	406,515	▲998	
経常費用	事業費	409,633	410,145	▲512	
	管理費	17,187	17,372	▲185	
	その他費用	0	0	0	
計 ②		426,820	427,517	▲697	
当期経常増減額 ③=①-②		▲21,303	▲21,002	▲301	
	経常外収益 ④	0	0	0	
	経常外費用 ⑤	0	0	0	
当期経常外増減額 ⑥=④-⑤		0	0	0	
法人税等 ⑦		0	0	0	
当期一般正味財産増減額 ⑧=③+⑥-⑦		▲21,303	▲21,002	▲301	
当期指定正味財産増減額 ⑨		▲6,000	▲1,000	▲5,000	草の根国際協力活動支援積立資産の減
当期正味財産増減額合計 ⑩=⑧+⑨		▲27,303	▲22,002	▲5,301	

3 令和3年度事業報告

(1) 事業報告

(単位:千円)

事業名	事業内容	令和3年度	令和2年度	増 減
1 公益目的事業 (交流部) ○多文化共生社会支援事業 ○平和貢献推進・国際人材育成事業 ○留学生支援事業	外国人相談窓口の運営や、日本語学習支援、医療通訳等のボランティアの養成及び派遣、地域の交流団体との連携による多文化共生活動等を実施。 ・外国人の住みやすい環境づくりと交流促進 ・国際理解・多文化理解の促進 ・国際交流団体等との情報交換・ネットワークづくり 国際協力や NGO 活動等に関する県民の理解を促進するためのイベントのほか、中高生、大学生を対象に国際関係の仕事を紹介するセミナー、外国人住民等との異文化交流を通じ多様性を理解するための研修を実施。 留学生に対する奨学金の支給や住宅保証・就職支援のほか、留学生への情報提供や交流事業を実施。	121,803	127,248	▲5,445
2 公益目的事業 (研修部) ○国際協力研修事業 ○ひろしま国際プラザ施設管理運営事業 ○地域の国際化推進事業	県や JICA 中国センター等から受託する研修事業を実施。 ・日本語・日本文化研修 ・国際協力機構受託研修 等 広島県立広島国際協力センター (県の指定管理者)、及び JICA 中国センターの施設管理運営を実施。 地域の国際化を推進するため、交流事業や情報センター・図書室の運営を実施。	242,951	245,409	▲2,458
3 収益事業 ○留学生支援事業 ○国際協力研修事業 ○地域の国際化推進事業	・県内文化施設等優待事業 ・留学受入促進事業 (留学促進広報資料作成事業) ・国際人材育成事業 ・県民の国際化支援事業 ・草の根国際協力活動支援事業	20,233	20,042	191
4 法人運営	法人の運営に係る管理費等	8,947	8,938	9
合 計		393,934	401,637	▲7,703

【特記事項等】

- 公益目的事業（交流部）
 - ・留学生生活・就職支援事業の減 ▲5,368 千円
- 公益目的事業（研修部）
 - ・ひろしま国際プラザ施設管理運営事業の減 ▲5,583 千円
 - ・国際協力・研修事業の増 2,271 千円
- 収益事業
 - ・ひろしま国際人材育成事業の増 3,825 千円
 - ・草の根国際活動支援事業助成の減 ▲3,628 千円

(2) 正味財産増減計算書

(単位：千円)

区 分		令和3年度	令和2年度	増 減	主な増減理由
経常収益	基本財産運用益	21,459	21,458	1	
	受託収入	339,490	341,698	▲2,208	広島県受託収益の減
	利用料金収入	7,809	7,087	722	施設利用料収益の増
	施設収入・商品売上	0	0	0	
	その他収益	22,884	27,141	▲4,257	受取寄付金振替額の減
	計 ①	391,641	397,384	▲5,742	
経常費用	事業費	384,987	392,699	▲7,712	留学生支援事業費の減
	管理費	8,947	8,938	9	
	その他費用	0	0	0	
	計 ②	393,934	401,637	▲7,703	
	当期経常増減額 ③=①-②	▲2,293	▲4,254	1,961	
	経常外収益 ④	0	0	0	
	経常外費用 ⑤	0	0	0	
	当期経常外増減額 ⑥=④-⑤	0	0	0	
	法人税等 ⑦	0	0	0	
	当期一般正味財産増減額 ⑧=③+⑥-⑦	▲2,293	▲4,254	1,961	
	当期指定正味財産増減額 ⑨	14,366	▲3,529	17,895	受取寄付金の増
	当期正味財産増減額合計 ⑩=⑧+⑨	12,074	▲7,782	19,856	

(注) 特定資産に評価損が生じているため、評価損を「その他収益」に計上。

(3) 貸借対照表

(単位：千円)

区 分		令和3年度末	令和2年度末	増 減	主な増減理由
資産	流動資産	112,319	100,155	12,164	未収金の増
	固定資産	1,092,734	1,095,760	▲3,027	リース資産の減
資 産 合 計		1,205,052	1,195,915	9,137	
負債	流動負債	32,966	30,507	2,458	未払金の増
	固定負債	6,485	11,880	▲5,395	リース債務の減
	負 債 計 ①	39,451	42,387	▲2,937	
正味財産	指定正味財産	1,017,497	1,003,130	14,366	草の根国際協力活動支援積立資産の増
	うち、基本財産充当額	997,242	997,242	0	
	一般正味財産	148,105	150,398	▲2,293	
	うち、基本財産充当額	2,758	2,758	0	
	正味財産 計 ②	1,165,602	1,153,528	12,074	
負債・正味財産 合計 ③=①+②		1,205,052	1,195,915	9,137	

(4) 県からの財政的支援

(単位：千円)

区 分	令和3年度	令和2年度	増 減	主な増減理由
補助金等	33,862	33,713	148	
委託料	221,311	223,274	▲1,963	留学生定着促進事業の減
貸付金	0	0	0	
その他（追加出資等）	0	0	0	
合 計	255,173	256,987	▲1,814	
借入金残高（期末残高）	0	0	0	
債務保証額（期末残高）	0	0	0	
損失補償契約に係る債務残高	0	0	0	

【県の財政的支援の目的・内容等】

補助金…（公財）ひろしま国際センター支援事業補助金（施設賃借料等）

委託料…多文化共生の地域づくり支援事業（外国人相談窓口運営業務委託、医療通訳ボランティア・災害多言語支援センターボランティア育成支援業務委託、地域日本語教育業務委託）、留学生定着促進事業、広島国際協力センター指定管理委託

(5) 経営健全化計画の推進状況など特記事項

--

※各表において、端数調整により合計が一致しない場合がある。

4 正味財産増減計算書の内訳

(1) 正味財産増減計算書 (総括表)

(単位：千円)

科 目	令和3年度決算 A	令和2年度決算 B	増 減 A-B	備考
I 一般正味財産増減の部				
1 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	21,459	21,458	1	
特定資産運用益	146	146	0	
受取会費	18,629	19,714	▲ 1,085	
事業収益	22,084	17,771	4,313	
受取補助金等	30,046	30,697	▲ 651	
地方公共団体等受託収益	281,176	285,317	▲ 4,140	
受取負担金	3,916	3,809	107	
受取寄付金	13,986	18,016	▲ 4,030	
雑収益	374	463	▲ 90	
経常収益計	391,815	397,391	▲ 5,575	
(2) 経常費用				
事業費	384,987	392,699	▲ 7,712	
役員報酬	6,304	6,306	▲ 2	
給料手当	66,242	64,157	2,085	
賞与引当金繰入額	2,385	2,422	▲ 36	
福利厚生費	21,018	21,974	▲ 957	
賃金	45,016	48,550	▲ 3,534	
会議費	351	602	▲ 250	
旅費交通費	2,126	1,636	490	
通信運搬費	4,131	4,169	▲ 39	
減価償却費	5,069	5,536	▲ 466	
消耗什器備品費	1,302	2,427	▲ 1,125	
消耗品費	8,807	10,464	▲ 1,657	
修繕費	12,591	9,387	3,204	
印刷製本費	1,292	1,549	▲ 257	
燃料費	37	30	8	
光熱水料費	21,563	20,329	1,233	
賃借料	20,084	19,294	790	
保険料	536	489	47	
諸謝金	9,204	6,215	2,989	
租税公課	13,283	12,739	544	
支払負担金	11,816	11,329	487	
支払助成金	17,603	22,521	▲ 4,918	
委託費	113,370	119,962	▲ 6,593	
支払利息	87	23	64	
雑費	770	590	180	

科 目	令和3年度決算 A	令和2年度決算 B	増 減 A-B	備考
管理費	8,947	8,938	9	
役員報酬	343	343	0	
給料手当	2,063	2,028	35	
賞与引当金繰入額	134	135	▲ 1	
福利厚生費	383	382	1	
旅費交通費	49	37	12	
通信運搬費	70	90	▲ 20	
減価償却費	172	258	▲ 86	
消耗品費	119	173	▲ 54	
修繕費	175	193	▲ 18	
印刷製本費	8	0	8	
燃料費	0	1	0	
光熱水料費	78	70	7	
賃借料	2,998	2,924	74	
保険料	12	15	▲ 2	
諸謝金	8	11	▲ 4	
租税公課	289	307	▲ 18	
支払負担金	1,440	1,436	4	
委託費	542	492	50	
支払利息	15	4	11	
雑費	50	40	10	
経常費用計	393,934	401,637	▲ 7,703	
評価損益等調整前当期経常増減額	▲ 2,119	▲ 4,247	2,128	
基本財産評価損益等	0	0	0	
特定資産評価損益等	▲ 174	▲ 7	▲ 167	
評価損益等計	▲ 174	▲ 7	▲ 167	
当期経常増減額	▲ 2,293	▲ 4,254	1,961	
2 経常外増減の部				
(1) 経常外収益	0	0	0	
経常外収益計	0	0	0	
(2) 経常外費用				
固定資産除却損	0	0	0	
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	▲ 2,293	▲ 4,254	1,961	
一般正味財産期首残高	150,398	154,651	▲ 4,254	
一般正味財産期末残高	148,105	150,398	▲ 2,293	
II 指定正味財産増減の部				
受取補助金等	14,432	3	14,430	
一般正味財産への振替額	▲ 66	▲ 3,531	3,465	
当期指定正味財産増減額	14,366	▲ 3,529	17,895	
指定正味財産期首残高	1,003,130	1,006,659	▲ 3,529	
指定正味財産期末残高	1,017,497	1,003,130	14,366	
III 正味財産期末残高	1,165,602	1,153,528	12,074	

※千円未満の端数を調整しているため、千円単位では各会計の同項目合計と必ずしも一致しない。

(2) 正味財産増減計算書 (公益目的事業会計)

(単位:千円)

科 目	令和3年度決算 A	令和2年度決算 B	増 減 A-B	備考
I 一般正味財産増減の部				
1 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	19,313	19,312	1	
基本財産受取利息	19,313	19,312	1	
特定資産運用益	131	131	0	
特定資産受取利息	131	131	0	
受取会費	18,629	19,714	▲ 1,085	
賛助会員受取会費	4,637	4,714	▲ 77	
センター事業参加受取会費	13,992	15,000	▲ 1,008	
事業収益	1,224	1,410	▲ 186	
施設利用料収益	1,224	1,410	▲ 186	
受取補助金等	23,957	24,708	▲ 751	
受取地方公共団体補助金	23,957	23,957	0	
受取民間助成金	0	751	▲ 751	
地方公共団体等受託収益	279,257	283,317	▲ 4,059	
広島県受託収益	211,156	214,417	▲ 3,261	
国際協力機構受託収益	68,102	68,900	▲ 798	
受取負担金	0	42	▲ 42	
受取負担金	0	42	▲ 42	
受取寄付金	13,920	14,485	▲ 565	
受取寄付金	13,920	14,485	▲ 565	
雑収益	112	190	▲ 77	
受取利息	0	0	0	
雑収益	112	190	▲ 77	
経常収益計	356,544	363,308	▲ 6,764	
(2) 経常費用				
事業費	364,754	372,656	▲ 7,902	
役員報酬	5,961	5,963	▲ 2	
給料手当	61,274	59,895	1,379	
賞与引当金繰入額	2,341	2,377	▲ 36	
福利厚生費	19,589	20,761	▲ 1,172	
賃金	39,727	44,235	▲ 4,507	
会議費	315	578	▲ 263	
旅費交通費	1,547	1,310	237	
通信運搬費	3,952	4,013	▲ 60	
減価償却費	4,756	5,194	▲ 438	
消耗什器備品費	1,302	2,427	▲ 1,125	
消耗品費	8,120	9,999	▲ 1,879	
修繕費	12,533	9,323	3,210	
印刷製本費	1,165	1,549	▲ 383	
燃料費	31	25	6	
光熱水料費	21,068	19,896	1,172	
賃借料	18,382	17,882	500	
保険料	523	483	40	
諸謝金	7,448	5,480	1,968	
租税公課	12,667	12,080	587	
支払負担金	11,211	10,706	504	
支払助成金	17,507	18,787	▲ 1,280	
委託費	112,546	119,122	▲ 6,576	
支払利息	82	22	60	
雑費	706	552	153	

科 目	令和3年度決算 A	令和2年度決算 B	増 減 A-B	備考
管理費	0	0	0	
経常費用計	364,754	372,656	▲ 7,902	
評価損益等調整前当期経常増減額	▲ 8,210	▲ 9,348	1,138	
基本財産評価損益等	0	0	0	
特定資産評価損益等	0	0	0	
評価損益等計	0	0	0	
当期経常増減額	▲ 8,210	▲ 9,348	1,138	
2 経常外増減の部				
(1) 経常外収益	0	0	0	
経常外収益計	0	0	0	
(2) 経常外費用				
固定資産除却損	0	0	0	
什器備品除却損	0	0	0	
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
他会計振替額	4,001	3,163	838	
当期一般正味財産増減額	▲ 4,210	▲ 6,185	1,976	
一般正味財産期首残高	▲ 111,584	▲ 105,399	▲ 6,185	
一般正味財産期末残高	▲ 115,794	▲ 111,584	▲ 4,210	
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額	0	0	0	
指定正味財産期首残高	0	0	0	
指定正味財産期末残高	0	0	0	
III 正味財産期末残高	▲ 115,794	▲ 111,584	▲ 4,210	

※千円未満の端数を調整しているため、千円単位では各会計の同項目合計と必ずしも一致しない。

(3) 正味財産増減計算書 (収益事業会計)

(単位: 千円)

科 目	令和3年度決算 A	令和2年度決算 B	増 減 A-B	備考
I 一般正味財産増減の部				
1 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	0	0	0	
特定資産運用益	0	0	0	
受取会費	0	0	0	
事業収益	20,860	16,361	4,499	
施設利用料収益	6,585	5,677	907	
研修等収益	14,275	10,684	3,591	
受取補助金等	1,597	1,497	100	
受取地方公共団体補助金	1,597	1,497	100	
地方公共団体等受託収益	1,919	2,000	▲ 81	
東広島市受託収益	1,919	2,000	▲ 81	
受取負担金	0	0	0	
受取寄付金収益	66	3,531	▲ 3,465	
受取寄付金振替額	66	3,531	▲ 3,465	
雑収益	261	272	▲ 11	
雑収益	261	272	▲ 11	
経常収益計	24,704	23,662	1,042	
(2) 経常費用				
事業費	20,233	20,042	190	
役員報酬	343	343	0	
給料手当	4,967	4,262	706	
賞与引当金繰入額	45	45	0	
福利厚生費	1,429	1,214	215	
賃金	5,289	4,315	973	
会議費	36	24	13	
旅費交通費	579	326	253	
通信運搬費	178	157	22	
減価償却費	313	342	▲ 29	
消耗品費	687	466	222	
修繕費	58	64	▲ 6	
印刷製本費	127	0	127	
燃料費	6	4	2	
光熱水料費	494	434	61	
賃借料	1,701	1,412	289	
保険料	13	6	7	
諸謝金	1,756	735	1,021	
租税公課	616	659	▲ 43	
支払負担金	605	623	▲ 17	
支払助成金	97	3,734	▲ 3,638	
委託費	824	841	▲ 17	
支払利息	5	1	4	
雑費	64	38	26	

科 目	令和3年度決算 A	令和2年度決算 B	増 減 A-B	備考
管理費	0	0	0	
経常費用計	20,233	20,042	190	
評価損益等調整前当期経常増減額	4,471	3,619	852	
基本財産評価損益等	0	0	0	
特定資産評価損益等	0	0	0	
評価損益等計	0	0	0	
当期経常増減額	4,471	3,619	852	
2 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
他会計振替額	▲ 4,001	▲ 3,163	▲ 838	
当期一般正味財産増減額	470	456	14	
一般正味財産期首残高	▲ 13,324	▲ 13,780	456	
一般正味財産期末残高	▲ 12,854	▲ 13,324	470	
II 指定正味財産増減の部				
受取寄付金	14,432	3	14,430	
一般正味財産への振替額	▲ 66	▲ 3,531	3,465	
当期指定正味財産増減額	14,366	▲ 3,529	17,895	
指定正味財産期首残高	4,442	7,971	▲ 3,529	
指定正味財産期末残高	18,808	4,442	14,366	
III 正味財産期末残高	5,955	▲ 8,882	14,836	

※千円未満の端数を調整しているため、千円単位では各会計の同項目合計と必ずしも一致しない。

(4) 正味財産増減計算書 (法人会計)

(単位:千円)

科 目	令和3年度決算 A	令和2年度決算 B	増 減 A-B	備考
I 一般正味財産増減の部				
1 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	2,146	2,146	0	
基本財産受取利息	2,146	2,146	0	
特定資産運用益	15	15	0	
特定資産受取利息	15	15	0	
受取補助金等	4,492	4,492	0	
受取地方公共団体補助金	4,492	4,492	0	
受取負担金	3,916	3,767	148	
受取負担金	3,916	3,767	148	
雑収益	0	1	▲ 1	
雑収益	0	1	▲ 1	
経常収益計	10,568	10,421	147	
(2) 経常費用				
事業費	0	0	0	
管理費	8,947	8,938	9	
役員報酬	343	343	0	
給料手当	2,063	2,028	35	
賞与引当金繰入額	134	135	▲ 1	
福利厚生費	383	382	1	
旅費交通費	49	37	12	
通信運搬費	70	90	▲ 20	
減価償却費	172	258	▲ 86	
消耗品費	119	173	▲ 54	
修繕費	175	193	▲ 18	
印刷製本費	8	0	8	
燃料費	0	1	0	
光熱水料費	78	70	7	
賃借料	2,998	2,924	74	
保険料	12	15	▲ 2	
諸謝金	8	11	▲ 4	
租税公課	289	307	▲ 18	
支払負担金	1,440	1,436	4	
委託費	542	492	50	
支払利息	15	4	11	
雑費	50	40	10	
経常費用計	8,947	8,938	9	
評価損益等調整前当期経常増減額	1,621	1,482	138	
基本財産評価損益等	0	0	0	
特定資産評価損益等	▲ 174	▲ 7	▲ 167	
評価損益等計	▲ 174	▲ 7	▲ 167	
当期経常増減額	1,447	1,475	▲ 29	
2 経常外増減の部				
(1) 経常外収益	0	0	0	
経常外収益計	0	0	0	
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
他会計振替額	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	1,447	1,475	▲ 29	
一般正味財産期首残高	275,306	273,831	1,475	
一般正味財産期末残高	276,753	275,306	1,447	
II 指定正味財産増減の部				
一般正味財産への振替額	0	0	0	
当期指定正味財産増減額	0	0	0	
指定正味財産期首残高	998,688	998,688	0	
指定正味財産期末残高	998,688	998,688	0	
III 正味財産期末残高	1,275,441	1,273,994	1,447	

※千円未満の端数を調整しているため、千円単位では各会計の同項目合計と必ずしも一致しない。

5 貸借対照表の内訳

(1) 貸借対照表 (総括表)

(単位：千円)

科 目	令和3年度決算 A	令和2年度決算 B	増 減 A-B	備考
I 資産の部				
1 流動資産				
流動資産合計	112,319	100,155	12,164	
2 固定資産				
(1) 基本財産				
基本財産合計	1,000,000	1,000,000	0	
(2) 特定資産				
特定資産合計	51,438	47,773	3,664	
(3) その他固定資産				
その他固定資産合計	41,296	47,987	▲ 6,691	
固定資産合計	1,092,734	1,095,760	▲ 3,027	
資産合計	1,205,052	1,195,915	9,137	
II 負債の部				
1 流動負債				
流動負債合計	32,966	30,507	2,458	
2 固定負債				
固定負債合計	6,485	11,880	▲ 5,395	
負債合計	39,451	42,387	▲ 2,937	
III 正味財産の部				
1 指定正味財産				
指定正味財産合計	1,017,497	1,003,130	14,366	
(うち基本財産への充当額)	(997,242)	(997,242)	(0)	
(うち特定資産への充当額)	(20,255)	(5,888)	(14,366)	
2 一般正味財産	148,105	150,398	▲ 2,293	
(うち基本財産への充当額)	(2,758)	(2,758)	(0)	
(うち特定資産への充当額)	(31,183)	(41,885)	(▲ 10,702)	
正味財産合計	1,165,602	1,153,528	12,074	
負債及び正味財産合計	1,205,052	1,195,915	9,137	

※千円未満の端数を調整しているため、千円単位では各会計の同項目合計と必ずしも一致しない。

(2) 貸借対照表 (公益目的事業会計)

(単位: 千円)

科 目	令和3年度決算 A	令和2年度決算 B	増 減 A-B	備考
I 資産の部				
1 流動資産				
現金預金	25,800	35,968	▲ 10,169	
現金	85	160	▲ 75	
普通預金	25,715	35,809	▲ 10,094	
未収金	7,054	930	6,124	
前払金	134	133	1	
立替金	113	24	89	
収益事業等会計	0	0	0	内部取引消去(▲70,893)含む
法人会計	0	0	0	内部取引消去(▲8,396)含む
流動資産合計	33,100	37,055	▲ 3,955	
2 固定資産				
(1) 基本財産				
基本財産合計	0	0	0	
(2) 特定資産				
減価償却引当資産	6,284	6,774	▲ 490	
特定資産合計	6,284	6,774	▲ 490	
(3) その他固定資産				
什器備品	3,553	4,890	▲ 1,336	
リース資産	10,182	15,281	▲ 5,099	
その他固定資産合計	13,736	20,171	▲ 6,435	
固定資産合計	20,020	26,945	▲ 6,925	
資産合計	53,121	64,000	▲ 10,880	
II 負債の部				
1 流動負債				
未払金	18,750	19,285	▲ 535	
未払法人税等	71	121	▲ 50	
未払消費税等	3,653	3,162	491	
預り金	968	1,144	▲ 176	
賞与引当金	2,519	2,557	▲ 38	
リース債務	3,748	3,669	79	
法人会計	0	0	0	内部取引消去(▲212,008)含む
流動負債合計	29,710	29,939	▲ 229	
2 固定負債				
リース債務	6,485	11,623	▲ 5,137	
固定負債合計	6,485	11,623	▲ 5,137	
負債合計	36,195	41,561	▲ 5,366	
III 正味財産の部				
1 指定正味財産				
寄付金	0	0	0	
指定正味財産合計	0	0	0	
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)	
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)	
2 一般正味財産	▲ 115,794	▲ 111,584	▲ 4,210	
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)	
(うち特定資産への充当額)	(6,284)	(6,774)	(▲ 490)	
正味財産合計	▲ 115,794	▲ 111,584	▲ 4,210	
負債及び正味財産合計	▲ 79,599	▲ 70,023	▲ 9,576	

※千円未満の端数を調整しているため、千円単位では各会計の同項目合計と必ずしも一致しない。

(3) 貸借対照表 (収益事業会計)

(単位：千円)

科 目	令和3年度決算 A	令和2年度決算 B	増 減 A-B	備考
I 資産の部				
1 流動資産				
現金預金	63,393	50,325	13,068	
普通預金	63,393	50,325	13,068	
未収金	5,362	2,510	2,853	
前払金	4	5	▲ 1	
流動資産合計	68,759	52,840	15,920	
2 固定資産				
(1) 基本財産				
基本財産合計	0	0	0	
(2) 特定資産				
ベトナム研修員支援記念活用積立資産	4,061	4,061	0	
環境改善積立資産	6,000	6,000	0	
草の根国際協力活動支援積立資産	14,747	381	14,366	
特定資産合計	24,808	10,442	14,366	
(3) その他固定資産				
リース資産	256	511	▲ 256	
その他固定資産合計	256	511	▲ 256	
固定資産合計	25,064	10,954	14,111	
資産合計	93,824	63,793	30,030	
II 負債の部				
1 流動負債				
未払金	2,948	217	2,731	
未払法人税等	50	0	50	
未払消費税等	0	65	▲ 65	
預り金	0	23	▲ 23	
リース債務	257	257	1	
公益目的事業会計	0	0	0	内部取引消去(▲70,893)含む
法人会計	0	0	0	内部取引消去(▲13,720)含む
流動負債合計	3,256	562	2,694	
2 固定負債				
リース債務	0	257	▲ 257	
固定負債合計	0	257	▲ 257	
負債合計	3,256	819	2,437	
III 正味財産の部				
1 指定正味財産				
寄付金	18,808	4,442	14,366	
指定正味財産合計	18,808	4,442	14,366	
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)	
(うち特定資産への充当額)	(18,808)	(4,442)	(14,366)	
2 一般正味財産	▲ 12,854	▲ 13,324	470	
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)	
(うち特定資産への充当額)	(6,000)	(6,000)	(0)	
正味財産合計	5,955	▲ 8,882	14,836	
負債及び正味財産合計	9,211	▲ 8,062	17,273	

※千円未満の端数を調整しているため、千円単位では各会計の同項目合計と必ずしも一致しない。

(4) 貸借対照表 (法人会計)

(単位: 千円)

科 目	令和3年度決算 A	令和2年度決算 B	増 減 A-B	備考
I 資産の部				
1 流動資産				
現金預金	10,459	10,260	198	
現金	120	120	0	
普通預金	10,339	10,140	198	
公益目的事業会計	0	0	0	内部取引消去(▲212,008)含む
収益事業等会計	0	0	0	内部取引消去(▲13,720)含む
流動資産合計	10,459	10,260	198	
2 固定資産				
(1) 基本財産				
投資有価証券	977,462	976,978	484	
定期預金	16,152	16,152	0	
普通預金	3,605	3,605	0	
償還差額積立預金	2,781	3,265	▲ 484	
基本財産合計	1,000,000	1,000,000	0	
(2) 特定資産				
収支差額変動準備積立資産	20,345	30,557	▲ 10,212	
特定資産合計	20,345	30,557	▲ 10,212	
(3) その他固定資産				
電話加入権	734	734	0	
敷金	26,570	26,570	0	
その他固定資産合計	27,305	27,305	0	
固定資産合計	1,047,649	1,057,861	▲ 10,212	
資産合計	1,058,108	1,068,122	▲ 10,014	
II 負債の部				
1 流動負債				
未払金	0	7	▲ 7	
公益目的事業会計	0	0	0	内部取引消去(▲8,396)含む
流動負債合計	0	7	▲ 7	
2 固定負債				
固定負債合計	0	0	0	
負債合計	0	7	▲ 7	
III 正味財産の部				
1 指定正味財産				
寄付金	998,688	998,688	0	
指定正味財産合計	998,688	998,688	0	
(うち基本財産への充当額)	(997,242)	(997,242)	0	
(うち特定資産への充当額)	(1,446)	(1,446)	0	
2 一般正味財産	276,753	275,306	1,447	
(うち基本財産への充当額)	(2,758)	(2,758)	0	
(うち特定資産への充当額)	(18,899)	(29,111)	▲ 10,212	
正味財産合計	1,275,441	1,273,994	1,447	
負債及び正味財産合計	1,275,441	1,274,001	1,440	

※千円未満の端数を調整しているため、千円単位では各会計の同項目合計と必ずしも一致しない。

出資法人経営状況説明書

1 法人の概要（令和4年6月9日現在）

（1）基本情報

法人の名称	広島地下街開発 株式会社	所 管 課	地域政策局都市圏魅力づくり推進課
所 在 地	広島市中区基町地下街100号	設立登記	平成2年12月17日

基本財産等の額	100,000千円 (減資前 12,700,000千円)	うち県出資額	1,500,000千円 ※1	県出資比率	12.0% ※2
県以外の出資者	広島市(5,500,000千円, 44.1%), 中国電力(600,000千円, 4.8%), 広島銀行(600,000千円, 4.8%) そごう・西武(419,000千円, 3.4%), エディオン(299,000千円, 2.4%), もみじ銀行(245,000千円, 2.0%) マツダ(225,000千円, 1.8%), 三菱重工業(225,000千円, 1.8%), NTT都市開発(200,000千円, 1.6%) その他 73社(2,659,500千円, 21.3%)				

※1 株式の取得価格を記載

※2 現時点の発行済株式数（自己株式数除く）に対する県の特株比率を記載

設立目的	紙屋町交差点付近の交通機能の改善及び都市機能の強化を図るため、公共地下歩道及び地下広場の設置に併せて紙屋町地下街を建設し、その管理運営を行う。
業務概要	1 地下街及びそれに附帯する施設の建設、取得及び管理運営 2 地下街の通路・広場の管理及び管理受託 3 不動産の仲介、賃貸借及び不動産のコンサルタント業務

（2）役・職員の状況

区 分	役職員数	備 考		
		県職員	元県職員	その他
常勤役員数	3人	0人	0人	3人
非常勤役員数	11人	0人	0人	11人
常勤職員数	16人	0人	0人	16人

役 職	氏 名	県職員である者	備考
代表取締役社長	谷山 勝彦		常勤
常務取締役	石田 周司		常勤
取 締 役	及 川 享		
取 締 役	箱田 浩二		
取 締 役	瀧本 夏彦		
取 締 役	吉原 誠		
取 締 役	香川 辰登		
取 締 役	吉田 幸永		
取 締 役	浅井 譲司		

役 職	氏 名	県職員である者	備考
取 締 役	谷村 武志		
取 締 役	植野 実智成		
常勤監査役	濱田 芳弘		常勤
監 査 役	吉原 靖樹		
監 査 役	渡辺 茂雄		

(3) 組織の概要

<pre> graph TD A[代表取締役社長] --- B[常務取締役] B --- C[総務部(5人)] B --- D[施設部(3人)] B --- E[営業企画部(8人)] F[監査役] --- B </pre>	備 考
---	-----

2 令和4年度事業計画

(1) 事業計画

(単位：千円)

事業名	事業内容	令和4年度	令和3年度	増減
1 地下街事業	紙屋町地下街「シャレオ」の店舗賃貸に係る運営管理	978,804	953,210	25,594
合 計		978,804	953,210	25,594

【特記事項等】

空き区画に新設した多目的スペース「紙屋町ベース」を展示・販売等に気軽に利用できる場として提供するほか、コワーキングスペース的な利用ができる「シェア・カウンター」を南北通りの柱周りに新設するなどにより、新たなにぎわいづくりと滞在時間の増加を図り、売り上げ回復に努める。

(2) 予想損益計算書

(単位：千円)

区 分	令和4年度	令和3年度	増 減	主な増減理由
売上高 ①	978,804	953,210	25,594	家賃収入、広告収入の増 店舗改修費、施設使用料の減 人件費の減
売上原価 ②	895,039	932,122	▲37,083	
販売費・一般管理費 ③	152,905	163,886	▲10,981	
営業利益(損失) ④=①-②-③	▲69,140	▲142,798	73,658	
営業外収益 ⑤	6,314	6,930	▲616	
営業外費用 ⑥	54,594	54,616	▲22	
経常利益(損失) ⑦=④+⑤-⑥	▲117,420	▲190,484	73,064	
特別利益 ⑧	-	-	-	
特別損失 ⑨	-	-	-	
税金等調整前当期純利益 ⑩=⑦+⑧-⑨	▲117,420	▲190,484	73,064	
法人税等 ⑪	183	183	0	
法人税等調整額 ⑫	-	-	-	
当期純利益(損失) ⑬=⑩-⑪-⑫	▲117,603	▲190,667	73,064	

3 令和3年度事業報告

(1) 事業報告

(単位：千円)

事業名	事業内容	令和3年度	令和2年度	増減
1 地下街事業	紙屋町地下街「シャレオ」の店舗賃貸に係る運営管理	929,034	935,639	▲6,605
合計		929,034	935,639	▲6,605

【特記事項等】

経営改善スキームに則り、安定的なキャッシュフローの確保に努めているものの、新型コロナウイルス感染症拡大防止のための時短営業などにより、依然売上が厳しい状況が続いている。

(2) 損益計算書

(単位：千円)

区分	令和3年度	令和2年度	増減	主な増減理由
売上高 ①	929,034	935,639	▲6,605	水道光熱費、減価償却費の増
売上原価 ②	899,400	873,053	26,347	
販売費・一般管理費 ③	167,001	174,360	▲7,359	
営業利益(損失) ④=①-②-③	▲137,367	▲111,774	▲25,593	
営業外収益 ⑤	20,055	29,669	▲9,614	補助金の減 固定資産圧縮損の増
営業外費用 ⑥	62,661	53,531	9,130	
経常利益(損失) ⑦=④+⑤-⑥	▲179,973	▲135,636	▲44,337	
特別利益 ⑧	-	-	0	
特別損失 ⑨	-	-	0	
税金等調整前当期純利益 ⑩=⑦+⑧-⑨	▲179,973	▲135,636	▲44,337	
法人税等 ⑪	183	183	0	
法人税等調整額 ⑫	-	-	0	
当期純利益(損失) ⑬=⑩-⑪-⑫	▲180,156	▲135,819	▲44,337	

(3) 貸借対照表

(単位：千円)

区分	令和3年度末	令和2年度末	増減	主な増減理由	
資産	流動資産	852,539	803,416	49,123	現金預金の増 減価償却による減
	固定資産	11,278,178	11,542,379	▲264,201	
	繰延資産	-	-	0	
資産合計	12,130,717	12,345,795	▲215,078		
負債	流動負債	6,941,341	6,946,076	▲4,735	長期借入金の返済、敷金の返還による減
	固定負債	11,953,869	11,984,057	▲30,188	
	計	18,895,210	18,930,133	▲34,923	
純資産	資本金	100,000	100,000	0	
	剰余金(累積欠損金)等	▲6,864,493	▲6,684,338	▲180,156	
	評価・換算差額等	-	-	0	
	計	▲6,764,493	▲6,584,338	▲180,156	
負債・純資産合計	12,130,717	12,345,795	▲215,078		

(4) 株主資本等変動計算書

(単位：千円)

区 分	令和3年度末	令和2年度末	増 減	主な増減理由
資本金 ①	100,000	100,000	0	
資本剰余金 ②	-	-	0	
利益剰余金	利益準備金	-	-	0
	圧縮積立金	-	-	0
	繰越利益剰余金	▲6,864,493	▲6,684,338	▲180,156
	計 ③	▲6,864,493	▲6,684,338	▲180,156
株主資本合計 ④=①+②+③	▲6,764,493	▲6,584,338	▲180,156	
評価・換価差額等 ⑤	-	-	0	
純資産合計 ⑥=④+⑤	▲6,764,493	▲6,584,338	▲180,156	

(5) 県からの財政的支援

(単位：千円)

区 分	令和3年度	令和2年度	増 減	主な増減理由
補助金等	0	70	▲70	
委託料	0	0	0	
貸付金	0	0	0	
その他（追加出資等）	0	0	0	
合 計	0	70	▲70	
借入金残高（期末残高）	0	0	0	
債務保証額（期末残高）	0	0	0	
損失補償契約に係る債務残高	0	0	0	

【県の財政的支援の目的・内容等】

該当なし

(6) 経営健全化計画の推進状況など特記事項

公共交通事業者をはじめ多様な企業・団体と連携・協働し、拠点施設間の相互送客に努めるほか、多目的スペース「紙屋町ベース」を設置し、誰もが展示・販売等に利用できる場の提供や、都心のエリアマネジメント活動に積極的に参画する。

中央広場において、地元アーティストによる音楽会や映画会、人気のパンや雑貨のマルシェなど賑わいを演出した多彩なイベントを実施するとともに、新車発表会やキッチンカー営業を誘致しエンターテインメント性の向上を図る。

中央広場以外でも、広島市現代美術館・ひろしま美術館等と共同でアート展示に取り組むほか、コワーキングスペース的な利用ができる「シェア・カウンター」を南北通りの柱回りに新設するなど、来街目的と滞在時間の増加を図る。

回遊のハブであるシャレオを訪れる人々の多様なニーズに応えるよう、今後、通行量の増加が見込まれる東西の通りでは、周辺の開発事業などの進展に応じ、それらの施設等との相乗効果を意識した店舗誘致に努める。

テラス営業が可能となった地下歩道・広場での話題性のあるポップアップショップとコンサート等の一体開催や、SNSを活用した高頻度でタイムリーな情報発信により新規顧客の開拓と顧客満足度の向上を図るとともに、デジタルサイネージによるセールや新店舗の情報を積極的に展開し、新たに導入した館内Wi-Fiを活用した販売促進サービスにも取り組む。

こうした取組を進め、「まちをつないで活気あふれる地下街」を目指す。

※各表において、端数調整により合計、増減が一致しない場合がある。

4 損益計算書の内訳

(単位：千円)

科 目	R3年度決算 A	R2年度決算 B	増 減 A-B	備考
1 収益の部				
(1) 営業収益				
売上高	929,034	935,639	▲ 6,605	
(2) 営業外収益				
受取利息及び配当金	9	8	1	
受取手数料	5,137	4,631	506	
補助金収入	13,839	20,260	▲ 6,421	
雑収入	1,070	4,770	▲ 3,700	
(3) 特別利益				
貸倒引当戻入益	0	0	0	
建設負担受入金	0	0	0	
当期収益合計	949,089	965,308	▲ 16,219	
2 費用の部				
(1) 営業費用				
売上原価	899,400	873,053	26,347	
販売費及び一般管理費	167,001	174,360	▲ 7,359	
(2) 営業外費用				
支払利息	54,359	53,418	941	
債務保証料		42	▲ 42	
雑損失	8,302	71	8,231	
(3) 特別損失				
固定資産除却損	0	0	0	
当期費用合計	1,129,062	1,100,944	28,118	
税引前当期純利益	▲ 179,973	▲ 135,636	▲ 44,337	
法人税，住民税及び事業税	183	183	0	
当 期 純 利 益	▲ 180,156	▲ 135,819	▲ 44,337	

※端数調整により合計，増減が一致しない場合がある。

5 貸借対照表の内訳

(単位：千円)

科 目	R3年度決算 A	R2年度決算 B	増 減 A-B	備考
I 資産の部				
1 流動資産				
現金預金	749,944	708,369	41,575	
売掛金	16,210	17,129	▲ 919	
前払費用	24,645	19,230	5,415	
未収入金	62,876	59,981	2,895	
その他の流動資産	90	113	▲ 23	
貸倒引当金	▲ 1,226	▲ 1,406	180	
流動資産合計	852,539	803,416	49,123	
2 固定資産				
(1) 有形固定資産				
建物	6,974,915	7,123,123	▲ 148,208	
器具及び備品	17,973	23,580	▲ 5,607	
建設仮勘定		150	▲ 150	
有形固定資産合計	6,992,888	7,146,853	▲ 153,965	
(2) 無形固定資産				
ソフトウェア	1,646	2,321	▲ 675	
電話加入権	1,406	1,406	0	
水道施設利用権	0	0	0	
無形固定資産合計	3,052	3,727	▲ 675	
(3) 投資その他の資産				
出資金	40	40	0	
長期前払費用	4,262,198	4,371,759	▲ 109,561	
長期預託金	20,000	20,000	0	
敷金	0	0	0	
投資その他の資産合計	4,282,238	4,391,799	▲ 109,561	
固定資産合計	11,278,178	11,542,379	▲ 264,201	
資産合計	12,130,717	12,345,795	▲ 215,078	
II 負債の部				
1 流動負債				
短期借入金	6,658,757	6,658,757	0	
1年以内に返済予定の長期借入金	7,500	7,500	0	
未払金	210,984	210,366	618	
未払費用	7,026	7,269	▲ 243	
未払法人税等	183	183	0	
未払消費税等	5,322	5,476	▲ 154	
前受賃貸料	35,491	38,603	▲ 3,112	
預り金	878	793	85	
ポイントサービス引当金	15,172	17,129	▲ 1,957	
その他の流動負債	28	0	28	
流動負債合計	6,941,341	6,946,076	▲ 4,735	
2 固定負債				
長期借入金	11,457,000	11,464,500	▲ 7,500	
退職給付引当金	39,264	46,839	▲ 7,575	
預り保証金	1,626	1,626	0	
預り敷金	455,979	471,092	▲ 15,113	
長期前受賃貸料	0	0	0	
その他の固定負債	0	0	0	
固定負債合計	11,953,869	11,984,057	▲ 30,188	
負債合計	18,895,210	18,930,133	▲ 34,923	
III 純資産の部				
1 株主資本				
資本金	100,000	100,000	0	
繰越利益剰余金	▲ 6,864,493	▲ 6,684,338	▲ 180,156	
(利益剰余金)	(▲ 6,864,493)	(▲ 6,684,338)	▲ 180,156	
株主資本合計	▲ 6,764,493	▲ 6,584,338	▲ 180,156	
負債・純資産合計	12,130,717	12,345,795	▲ 215,078	

※端数調整により合計、増減が一致しない場合がある。

出資法人経営状況説明書

1 法人の概要（令和4年6月9日現在）

(1) 基本情報

法人の名称	株式会社 サンフレッチェ広島	所管課	広島県地域政策局スポーツ推進課
所在地	広島市中区大手町一丁目4番14号 大手町上田ビル2階	設立登記	平成4年4月24日

基本財産等の額	220,300 (減資前:2,110,050)	千円	うち県出資額	100,000 ※1	千円	県出資比率	2.5 ※2	%
県以外の出資者	広島市(100,000千円)、株式会社エディオン(702,550千円)、マツダ株式会社(500,000千円)、中国電力株式会社(80,000千円)、株式会社広島銀行(70,000千円)、その他の企業(557,500千円)							

※1 株式の取得価格を記載

※2 現時点の発行株式数に対する県の持株比率を記載

設立目的	公益社団法人日本プロサッカーリーグの所属団体として、プロサッカーを通じて地域のサッカー競技水準の向上及びサッカー競技の普及を図ることにより、豊かなスポーツ文化の振興及び地域住民の心身の健全な発達に寄与することを目的とする。
業務概要	1 プロサッカーの試合開催 2 サッカースクールの企画・運営 3 オリジナルグッズの販売

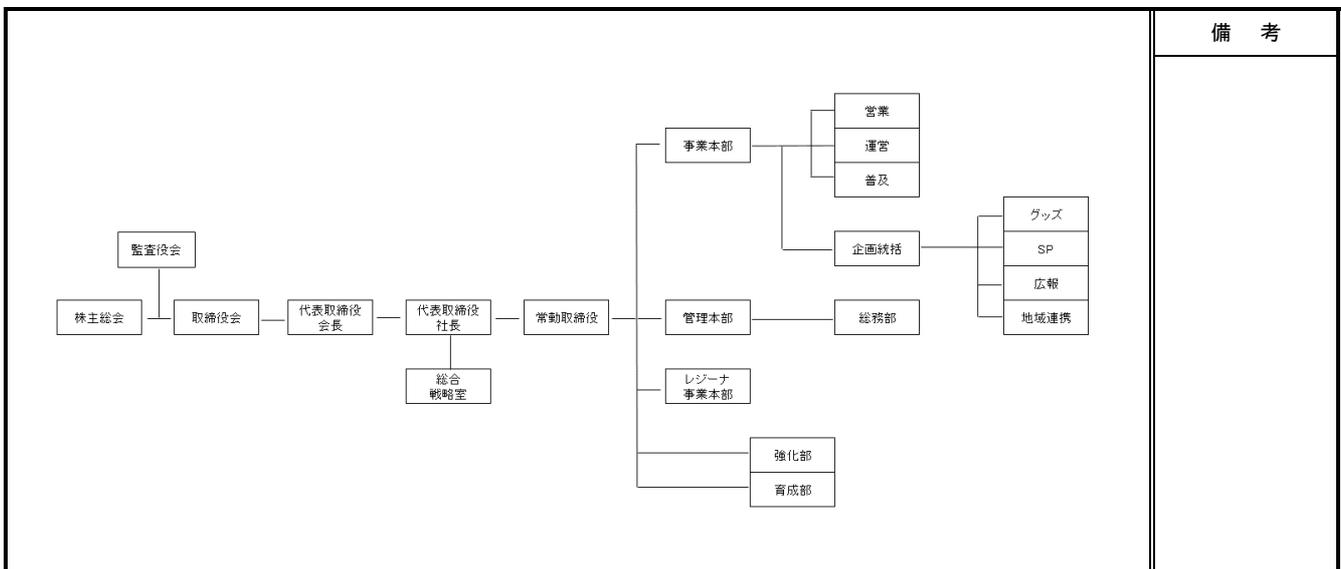
(2) 役・職員の状況

区分	役職員数	備考		
		県職員	元県職員	その他
常勤役員数	4人	0人	0人	4人
非常勤役員数	18人	1人	0人	17人
常勤職員数	39人	0人	0人	39人

役職	氏名	県職員である者	備考
代表取締役社長	仙田 信吾		常勤
代表取締役会長	久保 允誉		
取締役	定本 晴路		常勤
取締役	久保 雅義		常勤
取締役	杉山 亮一	地域政策局長	
取締役			他14名

役職	氏名	県職員である者	備考
常勤監査役	澤岡 文博		常勤
監査役	緒方 直之		
監査役	宮崎 誠克		

(3) 組織の概要



2 令和4年度事業計画

(1)事業計画

(単位:千円)

事業名	事業内容	令和4年度	令和3年度	増減
プロサッカーチーム 運営事業	1 プロサッカーリーグにおける、サンフレッチェ広島ホームゲームの開催 2 サッカースクールの企画・運営 3 ユニフォーム等サンフレッチェ広島オリジナルグッズ販売 4 女子プロサッカーリーグにおける、サンフレッチェ広島レジーナホームゲームの開催	3,822,848	3,440,760	382,088
合 計		3,822,848	3,440,760	382,088

【特記事項等】

令和4年度は、コロナ禍以前の水準の入場料収入を計画し、また、スポンサー広告料収入やグッズ収入を拡大し売上増加を狙う。

(2)予想損益計算書

(単位:千円)

区 分	令和4年度	令和3年度	増 減	主な増減理由
売上高 ①	3,822,848	3,440,760	382,088	入場料、スポンサー収入、グッズ売上の増加
売上原価 ②	3,397,756	3,044,240	353,516	選手、スタッフの年俸などの増加
販売費・一般管理費 ③	892,966	775,695	117,271	アプリ開発など、新スタジアムオープンに向けた取り組みにより増加
営業利益(損失) ④=①-②-③	▲ 467,874	▲ 379,176	▲ 88,698	売り上げを伸ばすも、将来を見据えた費用増もあり、営業利益減少
営業外収益 ⑤	4,536	2,257	2,279	
営業外費用 ⑥	12,924	3,639	9,285	借入金の増加により、支払利息が増加
経常利益(損失) ⑦=④+⑤-⑥	▲ 476,262	▲ 380,557	▲ 95,705	
特別利益 ⑧	0	0	0	
特別損失 ⑨	0	0	0	
税金等調整前当期純利益 ⑩=⑦+⑧-⑨	▲ 476,262	▲ 380,557	▲ 95,705	
法人税等 ⑪	1,720	2,003	▲ 283	
法人税等調整額 ⑫	0	0	0	
当期純利益(損失) ⑬=⑩-⑪-⑫	▲ 477,982	▲ 382,560	▲ 95,422	

3 令和3年度事業報告

(1) 事業報告

(単位:千円)

事業名	事業内容	令和3年度	令和2年度	増減
プロサッカーチーム 運営事業	○プロサッカーリーグにおける、サンフレッチェ広島ホームゲームの開催 ○サッカースクールの企画・運営 ○ユニフォーム等サンフレッチェ広島オリジナルグッズの販売	3,459,777	3,209,106	250,671
合 計		3,459,777	3,209,106	250,671

【特記事項等】

Jリーグ分配金、移籍収入、チケット収入が大幅に減少するも、スポンサー収入とグッズ売上の増加、また女子チーム関連の売り上げが、新たに402百万円計上。

(2) 損益計算書

(単位:千円)

区 分	令和3年度	令和2年度	増 減	主な増減理由
売上高 ①	3,459,777	3,209,107	250,670	Jリーグ分配金、移籍収入が大きく減少するも、女子チーム関連の売上が増加
売上原価 ②	2,818,938	2,756,127	62,811	女子チーム関連費用、チーム運営費、試合運営費が増加するも、男子の年俵&移籍費用は減少
販売費・一般管理費 ③	666,493	645,028	21,465	オンラインストア手数料、女子チーム関連費用が増加
営業利益(損失) ④=①-②-③	▲ 25,654	▲ 192,049	166,395	女子チーム関連費用が増加するも、その他の費用の圧縮により、営業損失が改善
営業外収益 ⑤	17,872	25,675	▲ 7,803	
営業外費用 ⑥	3,518	2,841	677	コロナ関連の給付金収入の減
経常利益(損失) ⑦=④+⑤-⑥	▲ 11,300	▲ 169,215	157,915	
特別利益 ⑧	40,309	0	40,309	水害保険金収入、日本代表派遣の受傷補償金収入
特別損失 ⑨	3,606	532	3,074	
税金等調整前当期純利益 ⑩=⑦+⑧-⑨	25,404	▲ 169,747	195,151	
法人税等 ⑪	6,509	1,563	4,946	利益増加により税金も増加
法人税等還付税額 ⑫	0	▲ 5,562	5,562	
当期純利益(損失) ⑬=⑩-⑪-⑫	18,895	▲ 165,748	184,643	

(3) キャッシュフロー計算書

(単位:千円)

区 分	令和3年度	令和2年度	増 減	主な増減理由
営業活動によるキャッシュ・フロー	188,727	▲ 85,622	274,349	利益改善 184百万円、移籍金償却費 増加
投資活動によるキャッシュ・フロー	▲ 294,688	▲ 37,000	▲ 257,688	選手獲得費用 増加
財務活動によるキャッシュ・フロー	200,000	300,000	▲ 100,000	新規借り入れ 令和2年度 300百万円 → 令和3年度 200百万円
現金及び現金同等物の期末全高	806,958	712,919	94,039	

(4) 貸借対照表

(単位:千円)

区 分		令和3年度末	令和2年度末	増 減	主な増減理由
資 産	流動資産	1,398,202	1,158,584	239,618	現預金、売掛金、前払費用が増加
	固定資産	387,576	323,745	63,831	長期前払費用(選手移籍金)が増加
	繰延資産	0	0	0	
資 産 合 計		1,785,778	1,482,329	303,449	
負 債	流動負債	467,327	347,642	119,685	前受金(年パス、女子スポンサー)が増加
	固定負債	546,866	344,559	202,307	長期借入金が増加
	計	1,014,192	692,201	321,991	
純 資 産	資本金	220,300	220,300	0	
	剰余金(累積欠損金)等	551,285	569,828	▲ 18,543	令和2年度報告値の減額修正を含む
	評価・換算差額等	0	0	0	
	計	771,585	790,128	▲ 18,543	
負債・純資産合計		1,785,777	1,482,329	303,448	

(5) 株主資本等変動計算書

(単位:千円)

区 分		令和3年度末	令和2年度末	増 減	主な増減理由
資本金 ①		220,300	220,300	0	
資本剰余金 ②		52,098	52,098	0	
利益剰余金	利益準備金	0	0	0	
	圧縮積立金	0	0	0	
	繰越利益剰余金	499,187	517,730	▲ 18,543	令和2年度報告値の減額修正を含む
	計 ③	499,187	517,730	▲ 18,543	
株式資本合計 ④=①+②+③		771,585	790,128	▲ 18,543	
評価・換価差額等 ⑤		0	0	0	
純資産合計 ⑥=④+⑤		771,585	790,128	▲ 18,543	

(6) 県からの財政的支援

(単位:千円)

区 分	令和3年度	令和2年度	増 減	主な増減理由
補助金等	4,542	14,346	▲ 9,804	会場使用料補助
委託料	0	0	0	
貸付金	0	0	0	
その他(追加出資等)	0	0	0	
合 計	4,542	14,346	▲ 9,804	
借入金残高(期末残高)	0	0	0	
債務保証額(期末残高)	0	0	0	
損失補償契約に係る債務残高	0	0	0	

【県の財政的支援の目的・内容等】

新型コロナウイルス感染症対策による入場制限に伴う支援

(7) 経営健全化計画の推進状況などの特記事項

- ・2022年度、2023年度は依然としてコロナ禍における先行きが不透明ではあるが、アフターコロナ、新スタジアム移行へ向けた先行投資を行う。
- ・2024年シーズンでの新スタジアムでの事業開始まで、債務超過にならないよう中期計画の策定を行う。
- ・2024年の新スタジアム開業時に観客動員数を大幅に改善し、単年度黒字に転換するよう取組を進める。

※各表において、端数調整により合計が一致しない場合がある。

4 損益計算書の内訳

(1) 損益計算書(総括表)

(単位:千円)

科 目	令和4年度予算	令和3年度決算 A	令和2年度決算 B	増 減 A-B	備考
I 売上高					
売上高合計	3,822,848	3,459,777	3,209,107	250,670	
II 売上原価					
売上原価合計	3,397,756	2,818,938	2,756,127	62,811	
売上総利益	425,092	640,839	452,979	187,860	
III 販売費及び一般管理費					
販売費及び一般管理費合計	892,966	666,493	645,028	21,465	
営業利益	▲ 467,874	▲ 25,654	▲ 192,049	166,395	
IV 営業外損益					
営業外利益合計	4,536	17,872	25,675	▲ 7,803	
営業外費用合計	12,924	3,518	2,841	677	
経常利益	▲ 476,262	▲ 11,300	▲ 169,215	157,915	
V 特別損益					
特別利益合計		40,309		40,309	
特別損失合計		3,606	532	3,074	
特別損益合計	0	36,703	▲ 532	37,235	
税引前当期純利益	▲ 476,262	25,404	▲ 169,747	195,151	
法人税等	1,720	6,509	▲ 3,999	10,508	
当期純利益	▲ 477,982	18,895	▲ 165,748	184,643	

※端数調整により合計が一致しない場合がある。

5 貸借対照表の内訳

(1) 貸借対照表(総括表)

(単位：千円)

科 目	令和3年度決算 A	令和2年度決算 B	増 減 A-B	備考
I 資産の部				
1 流動資産				
流動資産合計	1,398,202	1,158,584	239,618	
2 固定資産				
固定資産合計	387,576	323,745	63,831	
資産合計	1,785,778	1,482,329	303,449	
II 負債の部				
1 流動負債				
流動負債合計	467,327	347,642	119,685	
2 固定負債				
固定負債合計	546,866	344,559	202,307	
負債合計	1,014,192	692,201	321,991	
III 純資産の部				
1 株主資本				
資本金	220,300	220,300	0	
その他資本剰余金	52,098	52,098	0	
利益剰余金	499,187	517,730	▲ 18,543	利益剰余金に令和2年度報告値の減額修正を含む
2 評価換算差額等				
評価・換価差額等	0	0	0	
純財産合計	771,585	790,128	▲ 18,543	
負債及び純財産合計	1,785,777	1,482,329	303,448	

※端数調整により合計が一致しない場合がある。